

波佐見焼の海外普及と自社PB商品開発 自社経営のみならず、商業施設の立上げ

同社は波佐見焼を中心に、肥前地区一帯の焼きものを取り扱う総合商社。「ヒトとモノの架け橋となり人々の暮らしを豊かにしたい」という思いのもと、世界各地にも、波佐見焼等の器を届ける。また、元製陶所を活かした文化発信地「西の原」やNPO法人「グリーンクラフトツーリズム研究会」等を通して、波佐見焼の伝統をつなぐ活動、将来を見据えた豊かなまちづくりにも精力的に取り組んでいる。

- | | | | |
|----------|---|--------|----------|
| ● 所在地 | 長崎県東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷2124 | ● 設立 | 1957年 |
| ● 電話/FAX | 0956-85-5555 / 0956-85-2381 | ● 資本金 | 20,000万円 |
| ● URL | http://saikaitoki.com/ | ● 従業員数 | 93人 |
| ● 代表者 | 代表取締役会長 児玉 盛介 | | |



需要獲得

海外にも波佐見焼の普及を進める

同社は日本国内において百貨店等への卸売に加え、長崎・東京にも小売店舗を展開している他、アメリカ・中国・シンガポール・オランダにも現地法人を持ち、積極的な海外進出を行っている。アメリカ現法では日用雑貨やテーブルウェア商品を卸小売にて販売。中国現法ではネット販売を中心に展開。シンガポール現法では地元飲食店および百貨店への卸売を展開。オランダ現法では小売店向け販売を行う他、展示会によるバイヤーへの商談を積極的に進めている。



アメリカ現法

ギャラリーの展開や自社PB商品開発

同社は百貨店やデパート向け卸売の他、独自でギャラリーの展開も行いながら波佐見焼を全国に発信する等、直販による付加価値拡大に向けた取り組みを行う。また、同社製品のデザイン性やブランド力の強化のため海外企業や外国人デザイナーとの共同プロジェクトにも積極的に取り組む。近時ではスウェーデンのデザイナーとウェブショップ製作を手掛けた他、フィンランドのデザイナーとともに赤ちゃん向け食器の同社PB商品開発を行う。



波佐見焼

製陶所跡地をリノベーションした商業施設の立ち上げ

同社会長が主導して、江戸時代より続く製陶所の跡地をリノベーションした商業施設「西の原」を立ち上げる。同施設は波佐見地区においても、若者から年配までの様々な年齢層が訪問し、波佐見地区経済の活性化に貢献している。同社としても同施設でショップを運営する他、当地より賃料収入を得ている等、地元地域資源を活かした取組を行い、同社収益の源泉として同施設を有効活用している。



西の原

サービス